

WorldCard Mac 名刺管理システム ユーザー・マニュアル

バージョン： Penpower WorldCard Mac V.2.2 日本語版
発行年月： 2011年6月改訂

Penpower Technology Ltd.

ーペンパワー・テクノロジー（有限責任会社）

ソフトウェアの使用者に関する使用許諾契約

この使用許諾契約（この契約の中において、“当該契約”と呼称される）に基づいて、当事者である貴方には、Penpower Technology Ltd.ーペンパワー・テクノロジー（有限責任会社）（この契約の中において、“Penpower”と呼称される）により、このソフトウェアのプログラム（この契約の中において、“当該ソフトウェア”と呼称される）を合法的に使用する認可が付与されるものとする。もし当事者である貴方がこの契約の中における何らかの規定に合意しない場合、当該ソフトウェアのインストール、複写、または使用を行なわないものとする。当該ソフトウェアを使用することにより、当事者である貴方は、この契約の規定を十分に理解するとともに、それを受諾するものとみなされる。

第1条 知的所有権

当該ソフトウェアの商品パッケージに含まれた全ての情報、および文書、ならびに当該ソフトウェアにおける全ての知的所有権（著作権を含むが、これに限定されないものとする）は、Penpowerの財産権に属するとともに、これに関連した法律、および規定により法的に保護されるものとする。

第2条 使用に対する認可

当事者である貴方には、1つのコンピューターのみで当該ソフトウェアを使用することが認可されるものとする。当事者である貴方は、上記の1つのコンピューター以外のその他の何らかの装置等で当該ソフトウェアを使用することができないものとする。

第3条 複写に対する権限

当該ソフトウェア、および当該ソフトウェアに含まれた全ての文書、およびこれに関連した著作権は、Penpowerの財産権に属するものとする。当事者である貴方には、貴方の個人的なバックアップの目的のために、当該ソフトウェアの1つの複写を作成することが認可される。その他のあらゆる複写行為等は、厳格に禁止されるものとする。

当事者である貴方は、当該ソフトウェアの販売、賃貸借、分解、リバース・エンジニア、複写、変換、改造、もしくは改編を行なわないものとし、またはあらゆる手段によっても当該ソフトウェアのソース・コードを取得しないものとする。当事者である貴方は、この契約に基づいて許可された目的以外の何らかの目的のために、当該ソフトウェアを使用しないものとする。

第4条 商業上の使用者ら

当事者である貴方が1つ以上のコンピューターで当該ソフトウェアのインストール、またはその使用を行なう場合、付加的使用のための認可を購入するために、Penpower、または地元の卸売業者に連絡を行なうものとする。

第5条 責任性

当事者である貴方は、貴方によるこの契約の違反から生じた全ての損失、費用、債務、和解に関する支払い、またはその他の支出（弁護士料を含むが、これに限定されないものとする）に対して、Penpowerに補償することに対しての同意を行なうとともに、上記の損害賠償の全てに対して、Penpowerに賠償することに対しての同意を行なうものとする。

第6条 非保証性

情報を処理することにおいて、このパッケージされたソフトウェアの有効性は、そのソフトウェア、およびハードウェアの環境と密接な関連性を有する。当該ソフトウェアは、Penpowerによる厳密な開発、および製品の検査に従い発行されているが、Penpowerは、ソフトウェア、およびハードウェアの環境についての全ての可能な組み合わせに対しての検査を行なうことは不可能である。この故に、Penpowerは、当該ソフトウェアのインストールや作動の間に、情報の喪失、または損害が与えられる危険性、もしくはその他何らかの損失の危険性が全く存在しないということを約束しないし保証することができないものとする。当事者である貴方は、当該ソフトウェアを使用することにおいて、貴方自身のリスクに対して十分に認識しなくてはならないものとする。

Penpowerは、当該ソフトウェアを当事者である貴方に提供するとともに、法律の許可する最大の範囲において、当該ソフトウェアに関するサービスへのサポートを行なうものとする。しかしながら、Penpowerは、当該ソフトウェア、および当該ソフトウェアの商品パッケージに含まれた情報が、瑕疵、または欠陥を有さないことを保証はしないものとする。Penpowerは、当該ソフトウェアから生じたいかなる間接的、特別、または偶発的な損失に対しても責任を負担しないものとする。この損失に関しては、当該ソフトウェアの商業上の使用から生じる利益の損失、業務に関する評価への低下、業務の停止、ハードウェアの機能不全、またはその損傷、もしくはその他の何らかの商業上の損害、または損失を含み、また、これらに限定されないものとする。

第7条 責任、および損害賠償の限定

この契約に基づいて、当事者である貴方が何らかの理由により被ったあらゆる損害に関して、Penpowerが支払うべき損害賠償の最高金額は、当該ソフトウェアに関して貴方が既に支払いを行なった金額に限定されるものとする。

いかなる場合であっても、Penpowerは、Penpowerがそのような損失の可能性を認識しているかどうかにかかわらず、その損失の可能性に対する責任を負担しないものとする

第8条 第2次的認可に対しての禁止

当事者である貴方には、この契約に基づいて貴方に付与される当該ソフトウェアに関する認可を譲渡することが禁止されているものとし、もしくはその他の第3者らに第2次的認可を付与することが禁止されているものとする。

第9条 司法管轄権

この契約から生じたあらゆる争訟に関して、Penpower、および当事者である貴方は、Penpowerの事業所在地において司法管轄権を有する裁判所が第一審の司法裁判所に相当することを同意するものとする。

第10条 雑則

この契約における何らかの規定が法的に無効であると事実認定される場合、そのような無効は、その他のあらゆる規定の効力に対しても影響を及ぼさないとともに、そのような規定の法的施行性に対しても影響を及ぼさないものとする。

当該ソフトウェアが、オリジナルディスクへの何らかの損傷のために、通常の使用条件において作動しない場合、Penpowerは、無償にて、そのディスクの交換を行なうものとする。

目次

第一章 製品概要.....	1-1
1.1 製品機能及び特長	1-1
1.2 ハードウェア概要	1-3
1.2.1 エレガントでスタイリッシュなデザイン	1-3
1.2.2 仕様.....	1-3
第二章 WorldCard Macをはじめよう	2-1
2.1 動作環境.....	2-1
2.2 インストール.....	2-1
2.3 WorldCard Macのご使用	2-2
2.4 キャリブレーション	2-3
第三章 ユーザーインターフェース.....	3-1
3.1 ユーザーインターフェース.....	3-1
3.2 ツールバー.....	3-2
第四章 名刺をスキャンする	4-1
4.1 名刺をスキャンする	4-1
4.2 名刺データを閲覧する	4-1
4.3 名刺データを編集する	4-2
4.4 スキャンウィザード	4-2
第五章 名刺を編集する	5-1
5.1 編集モード.....	5-1
5.2 名刺イメージ.....	5-2
5.3 名刺イメージを編集する	5-2

第六章 名刺レコードの管理	6-1
6.1 レコードのカテゴリ管理	6-1
6.1.1 カテゴリの作成および削除	6-1
6.1.2 閲覧モードによるカテゴリ管理	6-1
6.2 名刺レコードの検索	6-2
6.2.1 クイック検索	6-2
6.2.2 詳細検索	6-2
6.2.3 重複レコードの検索	6-2
6.3 新しいレコードを作成	6-3
6.4 設定	6-3
6.5 名刺レコードのインポート	6-4
6.6 名刺レコードのエクスポート	6-5
6.7 WorldCardシリーズ製品を用いた連絡先の交換	6-8
6.8 E-Mail送信	6-12
6.9 ウェブサイトにアクセスする	6-13
6.10 オンライン地図検索	6-13
6.11 路線検索	6-13
6.12 パスワードロック	6-15
6.13 名刺レコードのバックアップ	6-16
6.14 名刺レコードのリストア	6-16
6.15 名刺データベースの作成	6-17
WorldCard Mac FAQ	

第一章 製品概要

WorldCard Macは名刺の読み込みと管理及び他のアプリケーションへの名刺データの転送機能を備えている名刺管理システムです。

いつでもどこでも簡単に名刺専用スキャナで名刺データを管理することができます。

1.1 製品機能及び特長

わずか数秒で名刺をスキャン。

スキャン後に、文字認識を行い、直接 Apple アドレスブックや Microsoft Entourage に保存します。簡単な作業で名刺を正確にデータ化します。

多様な言語に対応

英語、スペイン語（スペイン及びメキシコ）、フランス語、中国語（簡体・繁体）、日本語、韓国語、ドイツ語、イタリア語、オランダ語、ポルトガル語（ポルトガル及びブラジル）、スウェーデン語、ノルウェー語、デンマーク語、フィンランド語、ロシア語、ポーランド語、トルコ語、ハンガリー語、ギリシャ語、チェコ語、スロバキア語などの 24 ヶ国語の文字を的確に認識します。

名刺をカテゴリで管理

優れたデータ管理は、データの編集、個人情報や写真の追加または、一つの名刺データを複数のカテゴリに登録可能です。

素早く名刺を検索

任意のキーワード(フリーワード)によるテキスト検索及び詳細検索機能を備え、ユーザーが素早く名刺データを検索することができます。

オンライン地図及びウェブサイトアクセス

名刺データのアドレスやウェブサイトをクリックするだけで、直接オンライン地図検索及び名刺レコードのウェブサイトに接続することができます。

直覚式のルート案内、直ちに地図の上で

出発地と目的地を指定するだけで、目的地までの最適なルートを簡単に検索できるサービスです。

Eメール送信

一件の名刺レコードやグループ送信することができます。または、「CC」への設定も可能です。



路線検索

WorldCard Mac plus名刺管理システムは名刺レコードをクリックするだけで、Googleマップと連携し、目的地までの路線情報を表示することが可能です。出発地が個人の住所に設定可能し、又は2件の名刺レコードをクリックするだけでも、その距離や行き方がすんなり分かりやすいです。

名刺データの交換

名刺データを Apple アドレスブック、VCard ファイル、テキストファイル、Microsoft Outlook、Microsoft Entourage、HTML ファイル、インポートファイル、WorldCard ファイル(.wcf) 及び WorldCard交換ファイル(.wcxf) のようなWorld-Cardシリーズにおける同期/インポート/エクスポートに対応します。

エレガントでスタイリッシュなデザイン

インテリジェントなメールボックスのコンセプトでデザインされ、ユーザーのスキャン作業をLEDライトでナビゲートします。

1.2 ハードウェア概要

1.2.1 エレガントでスタイリッシュなデザイン

インテリジェントなメールボックスというコンセプトで、ユーザーのスキャン作業をLEDライトでナビゲートします。



注意

1. 名刺挿入口：スキャンしたい面を上にして名刺を挿入口に差し込んでください。
2. LEDライト：名刺を差し込むとLEDライトが点滅します。スキャン中は点滅が速くなります。

1.2.2 仕様

1. 寸法：105×93×30mm
2. 重量：160g
3. 解像度：600dpi
4. インターフェース：USB
5. スキャンタイプ：カラー



第二章 WorldCard Macをはじめよう

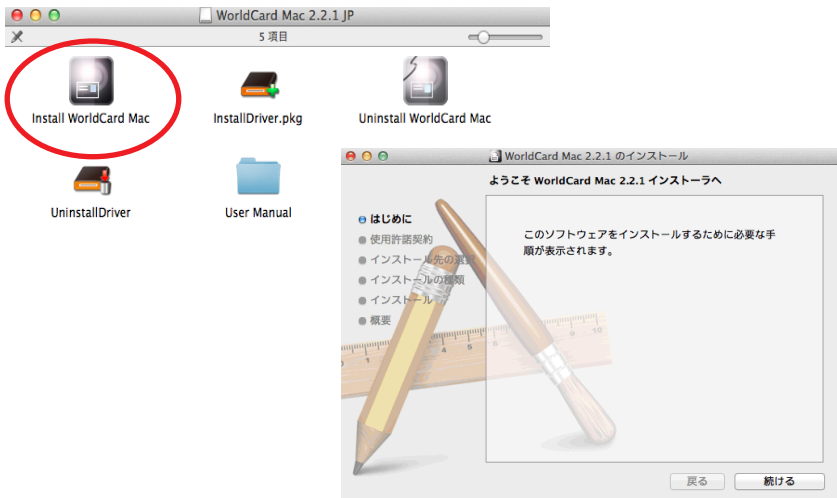
2.1 動作環境

1. 対応OS : Mac OS X
2. バージョン 10.5 以上
3. Intel ベースの Macintosh

2.2 インストール

WorldCard Mac 名刺管理ソフトの操作手順

1. 付属 CD-ROM から CD-ROM ドライブにセットします。
2. 「Install WorldCard Mac」をクリックし、インストール手順に従ってインストールしてください。

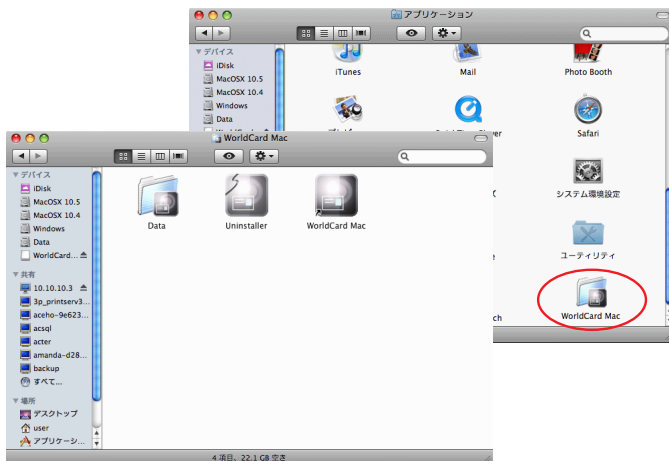


3. WorldCard Mac 名刺専用スキャナを Mac パソコンに接続します。



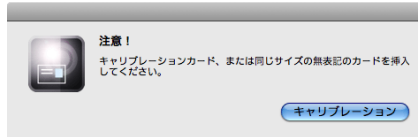
2.3 WorldCard Macのご使用

インストール終了後、「アプリケーションフォルダ」の中に「WorldCard Mac」フォルダが表示されます。そのフォルダをダブルクリックし、「WorldCard Mac」フォルダを開いてください。「WorldCard Mac」をクリックすると、名刺管理システムが起動します。



2.4 キャリブレーション

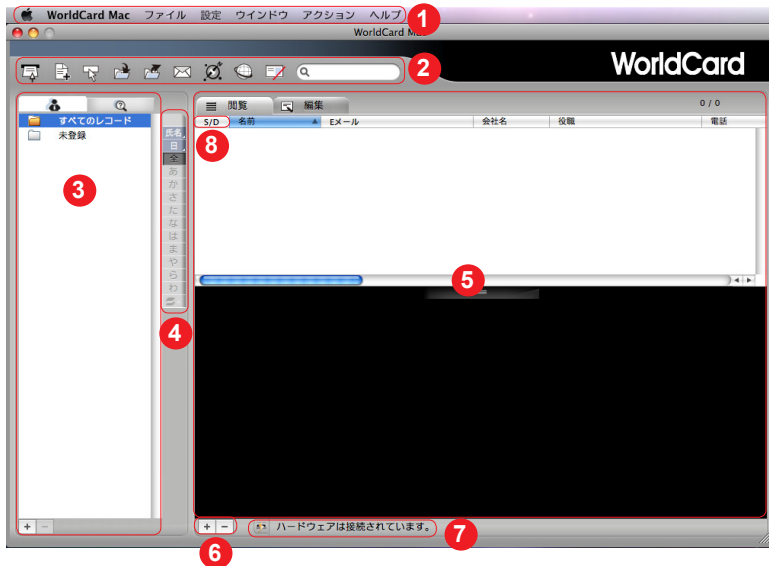
WorldCard Mac plus名刺管理システムは名刺をスキャンする前に、キャリブレーションを行う必要はありません。もし、読み込んだ名刺の色が正しくない場合、パッケージに付属しているキャリブレーションカードまたは同じサイズのブランク（空白）カードを名刺専用スキャナに差し込んでください。キャリブレーションカードは、マークのついていない面を下にして差し込んでください。



1. キャリブレーションカードを紛失された場合、同じサイズのブランク（空白）カードを代用することも可能です。
2. 読み込んだ名刺の色が正しくない場合、メニューバーの「アクション」/「キャリブレーション」を選択するか、スキャンウィザードヒントの「キャリブレーション」ボタンをクリックすると、色のキャリブレーションが可能です。

第三章 ユーザーインターフェース

3.1 ユーザーインターフェース



1. メニューバー：「ファイル」、「設定」、「ウインドウ」、「アクション」及び「ヘルプ」が表示されます。
2. ツールバー：「第三章 3.2 ツールバー」をご参照ください。
3. カテゴリ/検索タブ：カテゴリタブ は名刺レコードの管理パネルを表示します。検索タブ はクイック検索及び詳細検索パネルを表示します。
4. ABC 順及び50音順の索引：データのソート形式は50音順及びアルファベット順の2種類になっています。また、検索条件を氏名順及び社名順でソートすることができます。全部の名刺レコードを、氏名の一番目のひらがな、またはアルファベットで検索します。会社名を検索条件として設定すると、全部の名刺レコードを、会社名の一番目のひらがな、またはアルファベットで検索します。
氏名及び社名による検索条件で分類できない名刺データは自動的に未登録フォルダに入ります。アルファベット行順一覧の一番下にあるボタン をクリックすると、未登録フォルダに入った名刺データを、ここでご覧になることができます。



5. 閲覧/編集モード： 閲覧モード は名刺レコード及び名刺イメージをリストで表示します。編集モード は名刺データを編集、訂正することができます。
6. 追加/削除名刺レコード： をクリックすると、名刺レコードを追加します。 をクリックすると、名刺レコードを削除します。
7. ハードウェアの接続状況： スキャナの接続状況を表示します。
8. S/D: 名刺イメージの片面/両面を表示します。

3.2 ツールバー



1. スキャンウィザード ： 新しい名刺をスキャンします。
2. 新規カード ： 新しい名刺レコードを新規します。
3. 設定 ： スキャン設定を行います。
4. インポート ： 他のリソースから名刺データをインポートします。
5. エクスポート ： 名刺データを他のアプリケーションやフォーマットにエクスポートします。
6. Eメール送信 ： 選択された名刺レコードのメールアドレス宛てにメールを送信します。
7. マップ・路線検索 ： 選択された名刺レコードの住所及び2ヶ所間の路線をオンラインマップサービスで検索可能です。
8. ウェブサイトを開く ： 選択された名刺レコードのウェブサイトアクセスします。
9. カード削除 ： 選択された名刺レコードを削除します。
10. クイック検索 ： テキスト検索を行います。

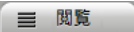
詳しい内容を「第六章 名刺レコードの管理」をご参照ください。

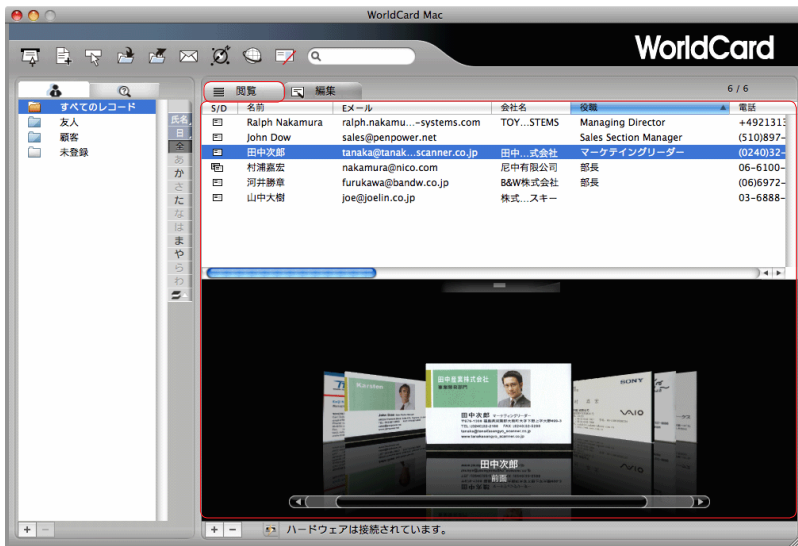
第四章 名刺をスキャンする

4.1 名刺をスキャンする

名刺をスキャンする際、読み込みたい面を上にして名刺専用スキャナに差し込んでください。名刺スキャナは名刺を検知してから、名刺をスキャンし文字認識を行います。

4.2 名刺データを閲覧する

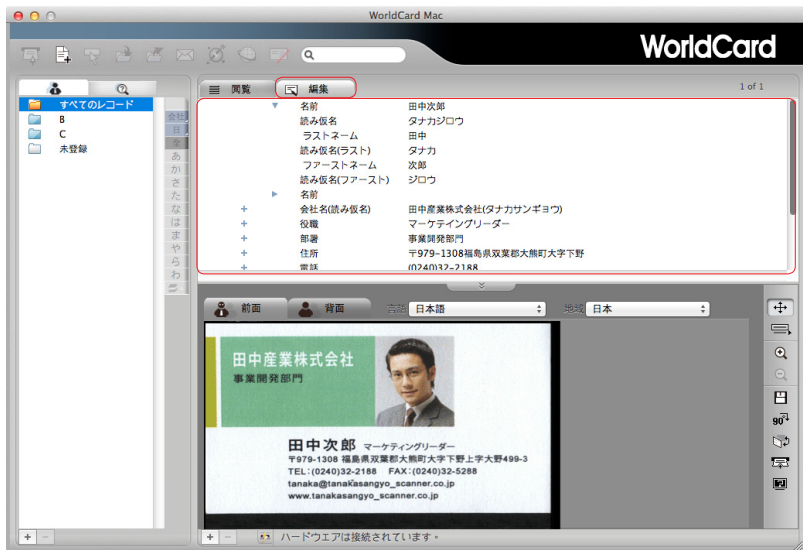
取り込まれた名刺レコードは、カテゴリを指定しない場合、「未登録」カテゴリに登録されます。全ての名刺レコードは「すべてのレコード」カテゴリで閲覧することができます。管理画面に左パネルの「未登録」カテゴリ、または「すべてのレコード」を先にクリックして、次に右パネルの「閲覧」モードタブ  をクリックして、取り込まれた名刺レコードが右パネルにリストされます。






4.3 名刺データを編集する

取り込んだ名刺レコードは「編集」モード  で修正します。



スキャナでスキャン・認識した名刺のデータを名前、名前の読み仮名、会社名、会社名の読み仮名、役職名、部署名、住所、電話、ファックス、Eメール、ウェブサイトなどの適切なフィールドで表示します。名刺データが不十分であるか、修正が必要な場合、そのフィールドをクリックし、正確な情報を入力するほかに、名刺イメージを調整し、再認識を行い、高度な認識結果を取得することができます。詳しい内容を「第五章 名刺を編集する」をご参照ください。

4.4 スキャンウィザード

多様な言語の名刺をスキャンする場合、ツールバーの「スキャン」ボタン  をクリックすると、下記のように「スキャンウィザード」画面を開きます。操作手順に従って名刺をスキャンしてください。



- Step1** : 「片面のみ」または「両面」を選択してください。
- Step2** : 言語を選択してください。もし、両面の名刺をスキャンする場合、両面の言語を選択してください。
- Step3** : 「自動スキャン」を選択すると、名刺を名刺専用スキャナに挿入する際、自動的に名刺をスキャンします。「自動認識」を選択すると、名刺のスキャン及び認識を一括で処理し、名刺データを各フィールドに保存します。
- Step4** : 名刺データのある面を上にして、名刺専用スキャナに挿入してから、「スキャン」ボタンをクリックすると、名刺をスキャンします。
- Step5** : スキャンしてから、「終了」ボタンをクリックしてください。これによってスキャンウィザードを閉じ、スキャン結果をご覧ください。




注意

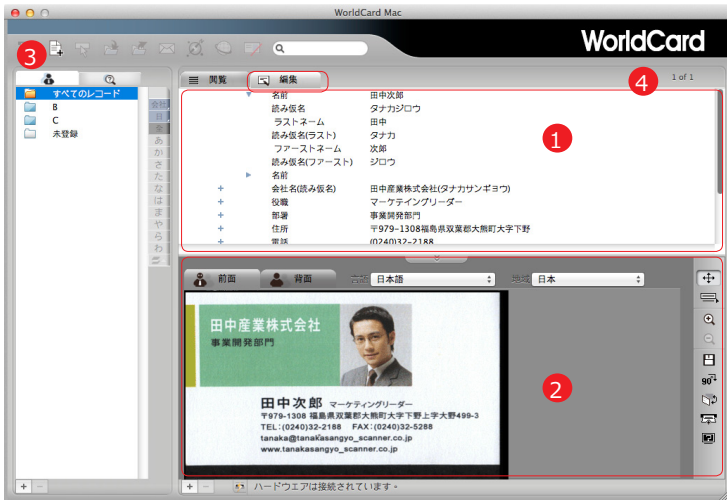
両面の名刺をスキャンする際、スキャンされた名刺イメージをスキャンウィザードでご覧になりたい場合、「自動認識」を選択しないでください。






第五章 名刺を編集する

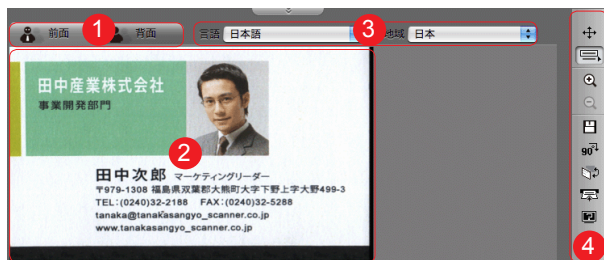
5.1 編集モード





単体の名刺レコード、又は複数の名刺レコードを選択し、「編集」モード  **編集** をクリックしてください。





1. 「編集」モードパネル：ここには名前、名前の読み仮名、会社名、会社名の読み仮名、役職名、部署名、住所、電話、ファックス、Eメール、ウェブサイトなどのフィールドがあります。名刺データに誤りなどがあり、修正が必要な場合、このパネルで編集します。**+** ボタンをクリックすると、フィールドを追加します。**-** ボタンをクリックすると、フィールドを削除します。会社名の読み仮名のフィールドに誤りなどがあり、**読み仮名** ボタンをクリックすると、会社名の読み仮名を再生成されます。
2. 「名刺編集」パネル：ここには「閲覧モード」、「部分認識」、「拡大」、「縮小」、「イメージ保存」、「回転」、「前面と背面の交換」、「再スキャン」及び「再認識」機能を提供します。
3. 名刺レコードの新規：「新規カード」ボタン  をクリックすると、名刺レコードを新規作成します。
4. 「前へ」ボタン  / 「次へ」ボタン ：選択された名刺レコードの順番と数を表示します。一件の名刺レコード以上を選択する場合、他の名刺レコードを編集するために、「前」ボタン/「次へ」ボタンが表示されます。

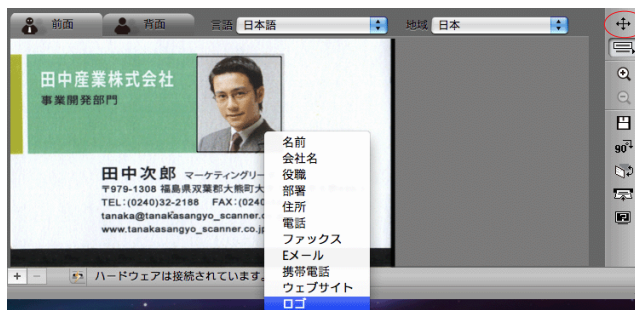
5.2 名刺イメージ




1. 「正面」と「背面」の名刺イメージ：「正面」アイコン  前面、又は「背面」アイコン  背面 をクリックすると、両面を切り替えて閲覧します。
2. 名刺イメージ：ここではスキャンされた名刺イメージを表示します。
3. 言語及び地域の認識：ここでは言語  日本語 及び地域  日本 を表示します。
4. ツールバー：名刺イメージを編集するため、「閲覧モード」、「部分認識」、「拡大」、「縮小」、「イメージ保存」、「回転」、「前面と背面の交換」、「再スキャン」及び「再認識」機能を提供します。






5.3 名刺イメージを編集する

1. 閲覧モード ：名刺イメージを閲覧します。
2. 部分認識 ：選択された名刺データを部分認識することができます。名刺イメージに正確な特定の部分を選択し、適正なフィールドを選択することにより、名刺データを再認識し、指定されたフィールドに取り込むことができます。










「部分認識」をしてから、名刺イメージを閲覧する場合、「閲覧」モードボタン  をクリックしてください。

3. 拡大  : 名刺イメージを拡大します。
4. 縮小  : 名刺イメージを縮小します。
5. イメージ保存  : 名刺イメージを.bmp/.jpg形式で保存します。
6. 名刺を回転  : 名刺イメージが正確な角度になっていない際、この機能を利用して、名刺の角度を適正に調整することができます。「回転」ボタン  をクリックすると、名刺を90度に回転します。



7. 名刺の交換  : このボタンをクリックすると、表面名刺イメージと裏面名刺イメージを交換することができます。
8. 再スキャン  : 取り込んだ名刺イメージの品質がよくない、又は認識精度に影響する場合、「再スキャン」  ボタンをクリックすると、もう一度名刺イメージをスキャンします。
9. 再認識  : 名刺イメージを編集してから、もう一度認識を必要とすることがあります。この際、名刺の認識言語及び地域を選択し、「再認識」  ボタンをクリックすると、名刺をもう一度認識します。



「再認識」ボタンをクリックすると、既にデータベースに保存されている名刺データを削除します。



第六章 名刺レコードの管理



WorldCard Mac名刺管理ソフトは、名刺レコードのカテゴリ管理、E-Mail 送信、グループ化、レコードの新規作成、削除、検索、レコード暗号化、他のアプリケーションとのエクスポート、インポートなどの連携機能をもっています。

6.1 レコードのカテゴリ管理

WorldCard Mac名刺管理ソフトは名刺レコードをグループ化することができます。WorldCard Macをインストール終了後、管理画面の左パネルがカテゴリ管理です。初期設定は「すべてのレコード」と「未登録」カテゴリになっています。ここではカテゴリの追加・削除を実行することができます。



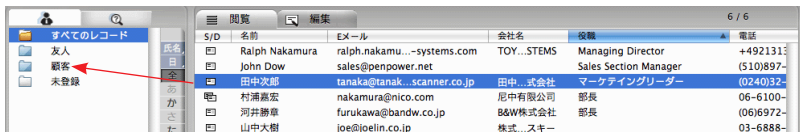
6.1.1 カテゴリの作成および削除

自分の定義したカテゴリをたくさん追加し、名刺レコードをここで管理することができます。「新規カテゴリ」ボタン  をクリックすると、カテゴリの新規作成と名前付けします。 をクリックすると、カテゴリを削除します。

6.1.2 閲覧モードによるカテゴリ管理

スキャンされた名刺レコードを、氏名や社名の50音順やアルファベット順により分類するほか、ご希望のカテゴリに分類することもできます。

閲覧モードパネルに、分類したい名刺レコードを選択し、ご希望のカテゴリにドラッグしてください。






1. 各カテゴリ間で名刺レコードを移動することも簡単です。名刺レコードを選択してから、直接ご希望のカテゴリにドラッグしてください。
2. ひとつの名刺レコードを複数のカテゴリに分類することができます。「すべてのレコード」でも同じ名刺レコードがご覧になれます。
3. 先にカテゴリを選択してからスキャンすると自動的に選択したカテゴリに追加することができます。
4. 一つの名刺レコードを右クリックするだけでもカテゴリの設定もできます。



6.2 名刺レコードの検索

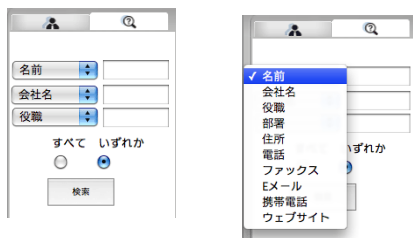
名刺レコードの検索では「クイック検索」と「詳細検索」の二種類の検索方法があり、効率よく特定の名刺レコードを検索することができます。

6.2.1 クイック検索

クイック検索  は素早く特定の名刺レコードを検索することができます。検索する際にキーワードをクイック検索ボックスに入力すると、検索結果を閲覧モードに表示します。

6.2.2 詳細検索


WorldCard Macは名刺の特定のフィールドを一致するかどうかを検索する「詳細検索」での検索も可能です。「詳細検索」ボタン  をクリックすると、「詳細検索」パネルが管理画面の左パネルに表示されます。「詳細検索」パネルで、検索したいフィールド名を選択し、キーワード入力欄にキーワードを入力し、「詳細検索」ボタン  をクリックすると、検索結果を「閲覧」モードに表示します。




6.2.3 重複レコードの検索

メニューバーの「アクション」/「重複レコードの検索」をクリックすると、全ての名刺レコードの中に重複して登録された名刺レコードが「閲覧」モードに表示されます。

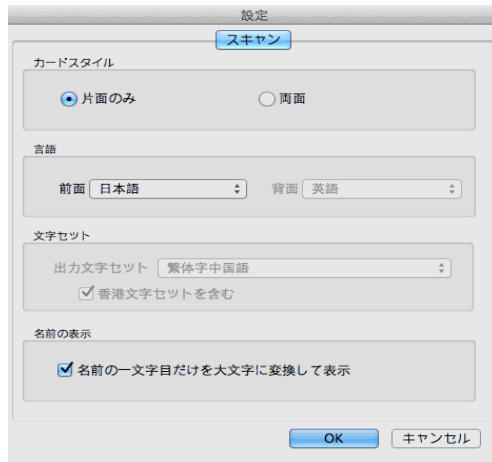
6.3 新しいレコードを作成

WorldCard Mac名刺管理システムは2種類の方法で新しい名刺レコードを作成します。新しい名刺レコードを作成には「第三章 3.1 ユーザーインターフェース」の説明をご参照するほかに、「新規カード」ボタンをクリックすると、手動で名刺レコードを作成します。

6.4 設定

WorldCard Mac名刺管理システムはスキャンに関する設定を「設定」ボタンをクリックするか、メニューの「設定」/「設定」画面に設定します。

初期設定は下記の画面のように示しています。カードスタイル、認識言語及び中国語の文字セットをここで設定可能です。「名前の一文字目だけを大文字に変更して表示」にチェックを入れると連絡先の名前の一文字目だけを大文字に、他の文字を小文字に認識します。「OK」をクリックすると、スキャン設定が完了します。




中国語の名刺をスキャンする場合、名刺管理システムはエクスポートするキャラセットにより、中国語文字を表示させます。

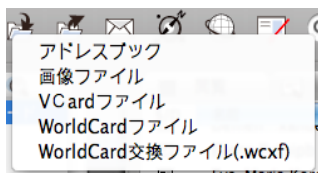


6.5 名刺レコードのインポート

WorldCard Mac plus 名刺管理システムは名刺データを Apple アドレスブック、画像ファイル、VCard、WorldCard ファイル(.wcf) 及び WorldCard交換ファイル(.wxcf) から WorldCard Mac plusデータベースにインポートすることができます。

名刺データをインポートする手順は下記に従ってください。

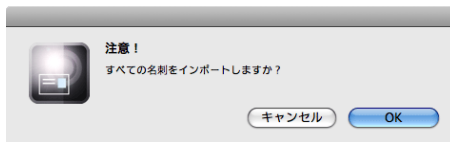
Step1 : 「インポート」ボタン、またはメニューバーの「ファイル」/「インポート」をクリックしてください。



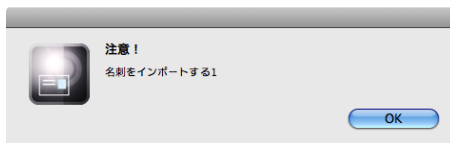
注意 :

1. インポートされた画像ファイル形式は.JPG及びBMPのみ対応です
2. WorldCard交換ファイル(.wxcf)の使用方法の詳細については、セクション 6.7を参照してください。

Step2 : インポートするリソースを選択すると、名刺データはWorldCard Macデータベースにインポートされます。例えば、Appleアドレスブックを選択すれば、下記のような画面が表示され、「OK」をクリックすると、名刺データがインポートされました。



Step3 : 名刺のインポートが終了する際、インポートした結果を下記のような画面が表示されます。




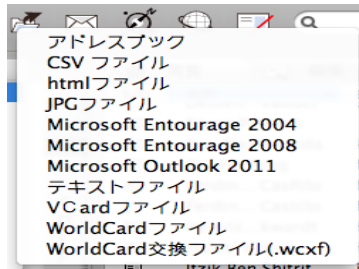
Step4 : インポート終了後、コンタクト情報にご覧になれます。

6.6 名刺レコードのエクスポート

WorldCard Mac 名刺管理システムは名刺データを Apple アドレスブック、HTML ファイル、CSV ファイル、JPG ファイル、Microsoft Entourage、Microsoft Outlook、テキストファイル、VCard ファイル、WorldCard ファイル(.wcf) 及び WorldCard 交換ファイル(.wcf) からエクスポートすることができます。

名刺データをエクスポートする手順は下記に従ってください。

- Step1** : エクスポートしたい名刺レコード、又は全部の名刺レコードを選択し、「エクスポート」ボタン 、またはメニューバーの「ファイル」/「エクスポート」をクリックしてください。例えば、Apple アドレスブックを選択すれば、下記のような画面が表示されます。



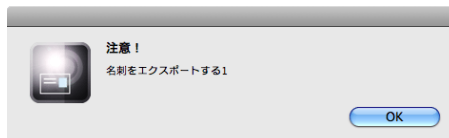
WorldCard 交換ファイル(.wcf)の使用方法的詳細については、
セクション 6.7を参照してください。

注意：

- Step2** : 「選択された名刺」または「全部の名刺」を選択してください。



- Step3** : 名刺のエクスポートが終了すると、エクスポートした結果を下記のような画面が表示されます。





Step4 : 下記のように Apple アドレスブックにエクスポートされた名刺レコードが読み込まれます。



WorldCard Mac 名刺管理システムは Apple アドレスブックを通じてお使いの iPod や iPhone と同期させることができます。

iPod や iPhone と同期させる手順は下記に従ってください。

1. iPod や iPhone をパソコンに接続し、iTunes を起動してください。（自動的に立ち上げない場合）
2. iTunes メイン画面の右パネルに iPod や iPhone を選択してください。
3. 「概要」タブ/「オプション」に「この iPod/iPhone を接続しているときに自動的に同期」チェックボックスにチェックをつけてください。
4. 「情報」タブ/「アドレスデータ」パネルに「アドレスブックのアドレスデータ」チェックボックスにチェックをつけてください。
5. iTunes メイン画面の一番左下に「同期」ボタンをクリックすると、iPod や iPhone と同期させることができます。（「同期」ボタンの代わりに「適用」ボタンに表示する場合があります。その際に「適用」ボタンをクリックすると iPod や iPhone と同期させることもできます。）



ヒント



注意

英語の文字以外は、Entourage に直接エクスポートできません。Entourage へこれらのデータを移行するには、まず VCard で出力し、出力した VCard を Entourage に読み込んでください。

6.7 WorldCardシリーズ製品を用いた連絡先の交換

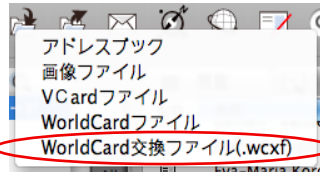
WorldCard Macの新データ交換機能によってWorldCard MobileのようなWorldCardシリーズの他の製品へ連絡先をエクスポートすることができます。またWorldCard ContactsのようなWorldCardシリーズの他の製品から連絡先をインポートすることができます。WorldCard MacはWorldCard Mac内にある選択された連絡先を、すべてのWorldCardシリーズ製品と互換性のある新しいWCXFフォーマットに変換することができます



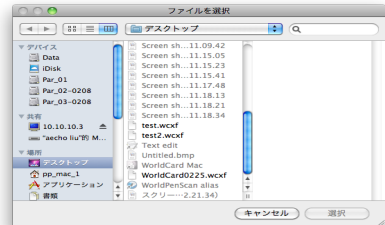
1. WorldCard Mobile 3.1.0 またはそれ以降の製品のみ.wcxfフォーマットに対応しています。
2. WorldCard Contacts 2.3.0 またはそれ以降の製品のみ.wcxfフォーマットに対応しています。

6.7.1 他のWorldCardシリーズ製品から連絡先をインポート

1. インポートボタン  をクリックするかメニューからファイル¥インポート機能を選びます。ドロップダウンメニューの中から**WorldCard交換ファイル(.wcxf)**を選択します。



2. インポートしたいWCXF連絡先ファイルを指定してから“選択”ボタンをクリックします。



3. カテゴリーをインポートするかどうかを尋ねる注意ウィンドウが表示されます。“はい”をクリックしてカテゴリーをインポートするか、またはインポートしないかを選びます。




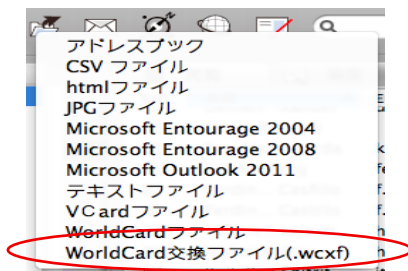
4. インポート終了後、新しい連絡先にご覧になれます。



6.7.2 他のWorldCardシリーズ製品から連絡先をエクスポート

連絡先を共有する前にまず最初にWorldCard Macから連絡先をエクスポートする必要があります。エクスポートされた連絡先はWCXFフォーマットで保存され、EメールやiTunesのファイル共有を介してすべてのWorldCardシリーズ製品で共有することができます。

1. エクスポートしたい連絡先を選択し、エクスポートボタンをクリックするかメニューから**ファイル/エクスポート**機能を選びます。**WorldCard交換ファイル(.wcxf)**を選択します。



2. すべてのカードまたは選択したカードを選択します。



3. エクスポートするファイルの名前と保存先を入力します。



4. エクスポート処理が完了したことを通知する注意ウィンドウが表示されます。“OK”をクリックしてウィンドウを閉じます。



6. WCXF連絡先ファイルをEメールに添付することによって共有することができます。また他のWorldCardシリーズ製品とWCXFファイルを共有することができます。



注意

iTunesファイル共有には以下のものがが必要です。:

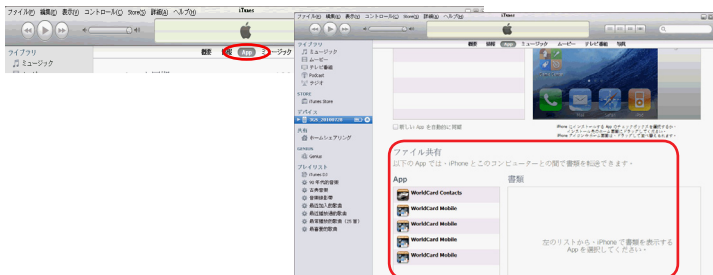
1. iTunes バージョン 9.1 またはそれ以降
2. Mac OS バージョン 10.5.8 またはそれ以降
3. iPhone iOS バージョン 4 またはそれ以降

step 1 お使いのiPhoneをコンピュータに接続しコンピュータのiTunesを起動します。iTunesのデバイスセクションの中からiPhoneを選択します。

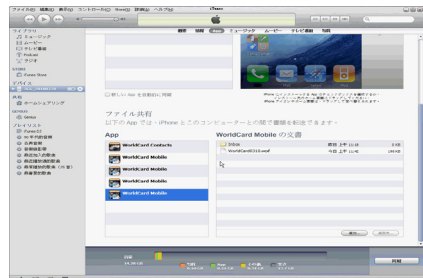
iPhone



step 2 Appタブを選択してページの下端までスクロールします。ファイル共有セクションを見ることができます。



step 3 ファイル共有機能に対応しiPhoneにインストールされているアプリのリストを見ることができます。連絡先ファイルを共有したいアプリを選択します。参考としてWorldCard Mobileの場合を取り上げてみます。文書エリアの右側にコンピュータで共有できるファイルがリスト表示されているのを見ることができます。





step 4 “追加...”をクリックしてください。コンピュータからコピーしたい.wcxfファイルを指定し“選択”をクリックします。.wcxfファイルは文書共有エリアに瞬時にコピーされます。



[保存先...]をクリックするとアプリ内のファイルをコンピュータに保存することができます。


step 5 iPhoneでの説明に戻ります。iPhoneのWorldCard Mobileを選び、**設定/iTunesファイル共有**から**取り込む**を選択します。



step 6 WorldCard Mobileにインポートしたい.wcxfファイルをタップしてから“インポート”をタップします。.wcxfファイル内にある連絡先が WorldCard Mobileのカードホルダーにインポートされます。



6.8 E-Mail 送信

選択した名刺レコードのメールアドレス宛てに E-Mail を送信する場合、送信したい名刺レコードを選択して、「E-Mail送信」ボタンをクリックするか、メニューバーの「アクション」/「E-Mail 送信」ボタンをクリックするか、又は、閲覧パネルにリストされた名刺レコードに右クリックしてください。そして、選択した名刺レコードに「To」・「CC」・「BCC」・「添付ファイル」を選択すると、WorldCard Mac plus 名刺管理システムはデフォルトのメールアプリケーション画面を開き、Eメールのアドレスを自動的に入力します。




注意


選択した名刺レコードに「添付ファイル」を選択すると、名刺データが名刺画像とテキストファイルとして添付されます。



6.9 ウェブサイトにアクセスする

選択された名刺レコードのウェブサイトを開覧する場合、「ウェブサイト」ボタン 、または、メニューバーの「アクション」/「ウェブサイト」ボタンをクリックすると、WorldCard Mac名刺管理システムはデフォルトのインターネットブラウザを開き、コンタクトのウェブサイトを開覧することができます。

6.10 オンライン地図検索

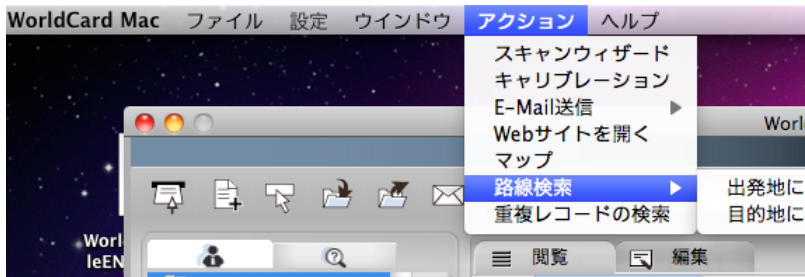
WorldCard Mac名刺管理システムでは、ワンクリックするだけで、オンライン地図検索をすることができます。オンライン地図 、または、メニューバーの「アクション」/「オンライン地図」ボタンをクリックすると、WorldCard Mac名刺管理システムはデフォルトのインターネットブラウザ画面を開き、オンライン地図を検索します。

6.11 路線検索

WorldCard Mac plus名刺管理システムは名刺レコードをクリックするだけで、Googleマップと連携し、目的地までの路線情報を表示することが可能です。出発地が個人の住所に設定可能し、又は2件の名刺レコードをクリックするだけでも、その距離や行き方がすんなり分かりやすいです。

路線検索の手順

1. 一つ名刺レコードを選択し、メニューバーに「アクション」/「路線検索」/「出発地に設定します」をクリックするか、名刺レコードに右クリックして「出発地に設定します」をクリックしてください。
2. 一つ名刺レコードを選択して、メニューバーに「アクション」/「路線検索」/「目的地に設定します」をクリックするか、名刺レコードに右クリックして「目的地に設定します」をクリックしてください。



3. 出発地及び目的地の設定が完成すると、「路線検索」画面が開きます。「OK」をクリックしてGoogle マップサイトにアクセスし、路線を検索します。又は、自分で出発地及び目的地を編集するのも可能です。



ヒント

1. 名刺レコードに載った住所が一つ以上の場合、プルダウンメニューから住所を選択してください。
2. 「路線検索」画面に個人アドレスを選択して、編集することが可能です。



6.12 パスワードロック

WorldCard Mac名刺管理システムは、不正なアクセスを防止するため、名刺レコードをパスワードにより保護することが可能です。

Step1 : ひとつまたは複数の名刺を選択してください。

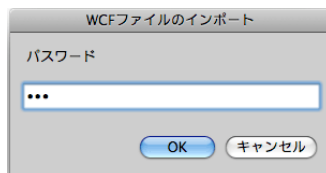
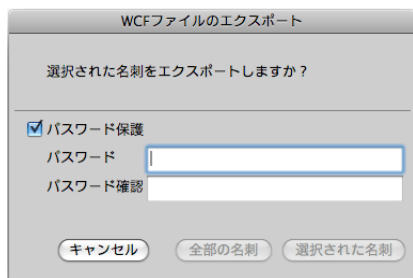
Step2 : メニューバーの「ファイル」/「エクスポート」/「WorldCard ファイル」をクリックしてください。名刺をエクスポートする際にパスワードをかけるダイアログが下記の画面のように表示されます。

Step3 : 「パスワード保護」ボタンをクリックすると、選択された名刺レコードをパスワードで保護できます。

Step4 : 「パスワード」フィールドで半角英数29文字以内で指定してください。大文字と小文字が区別されます。

Step5 : 「パスワード確認」フィールドにパスワードを再入力してください。エクスポートされるファイルフォーマットは.wcfです。WorldCard 名刺管理システムのバージョンでの名刺レコードでも WorldCard Mac 名刺管理システムにインポートして管理することができます。

Step6 : パスワードで保護された名刺レコードを WorldCard Mac 名刺管理システムにインポートする場合は、パスワードを入力すれば、名刺レコードが見られます。





注意

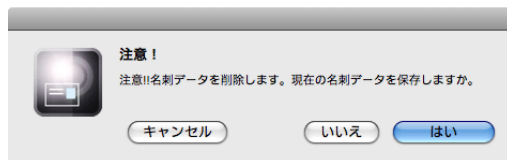
パスワードをしっかり管理してください。WorldCard Mac名刺管理システムはパスワードの解除番号をご提供致しません。パスワードを忘れた場合は、弊社宛に暗号化したデータベースを送ってください。後日、パスワードを解除したファイルを貴社にお送りいたします。

6.13 名刺レコードのバックアップ

名刺レコードの「バックアップ」と「リストア」機能は簡単かつ安全に名刺データベースを保存することができます。メニューバーの「ファイル」/「バックアップ」をクリックし、ファイル名をつけてから名刺データベースをバックアップします。バックアップされるファイルのフォーマットは.wmfです。

6.14 名刺レコードのリストア

メニューバーの「ファイル」/「リストア」ボタンをクリックすると、バックアップされた名刺データをリストアすることができます。リストアを実行する前に、WorldCard Mac名刺管理システムは名刺データをバックアップするかどうかを下記のような画面で表示します。



「OK」ボタンをクリックすると、.wmfバックアップファイルを選択し、名刺データベースをリストアします。



注意

1. 「リストア」機能を利用すると、リストアするデータベースを現在保存されている名刺データベースと置き換えられますので、ご注意ください。
2. 名刺データベースが「書類」/「My Business Card」に保存されますので、このデータベースファイルを削除や変更を行わないでください。



6.15 名刺データベースの作成

名刺データベースを新規作成する場合、現在使用している名刺データベースを先にバックアップしておいてください。そして、メニューバーの「ファイル」/「新規データベース」をクリックすると、現在保存されている名刺データベースが削除します。



注意


「新規データベース」機能を利用すると、現在保存されている名刺データベースが削除しますので、ご注意ください。

WorldCard Mac FAQ

Q: I installed WorldCard Mac, but how to launch it?

A: You may find **WorldCard Mac** folder under Applications. Double click to open the folder. Click **WorldCard Mac** to start **WorldCard Mac**.

Q: How to save business card information to my **Address Book**?

A: You can click the **Export**  button and choose **Address Book** to export the contacts to the **Address Book**.

Q: If some information is not recognized completely, what can I do?

A: You may use the **Partially Select and Recognize** function  in **Edit Window** to select a specific area and assign to the proper field.

Q: Can I sync contacts with my Palm device?

A: You can use **iSync** and **HotSync** to sync contacts from your **address book** to your **Palm** device. Please visit <http://www.apple.com/support/> for more information.

Q: Can **WorldCard Mac** be used in **Power PC-based Mac**?

A: **WorldCard Mac** only supports Intel-based Mac, and it supports **Mac OS X 10.5** or later version.

Q: I have several language characters in my contacts and I have exported them to **Entourage**, but the characters are not correct. What can I do?

A: So far, you can only export English characters to **Entourage**. For other language characters, you can export the contacts to the **VCard** files first, and then go to **Entourage** to import the **VCard** files.

Q: When scanning business cards, the scanner makes loud noise.

A: Some of USB ports may result in loud noise with the design of USB port, please try to connect the USB cable of the scanner to another USB port.

CE Conformity and FCC Statement



This equipment has been tested and found to comply with the limits of the European Council Directive on the approximation of the member states relating to electromagnetic compatibility according to EN 55022/55024 Part 15 B.



This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Move the computer away from the receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected

WorldCard Mac 名刺管理システム

ユーザー・マニュアル

バージョン : Penpower WorldCard Mac V.2.2 日本語版

発行年月 : 2011年6月改訂